

ついでに？  
住宅用火災警報器  
半年に一度は作動確認

お問い合わせ先 市消防本部(☎62-0119)ホームページもご覧ください。  
http://www.city.kyotango.lg.jp/kcfd/

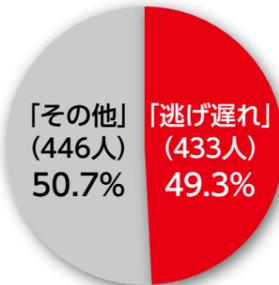
大切な命を火災から守るため

# 寝室・階段に住宅用火災警報器を！

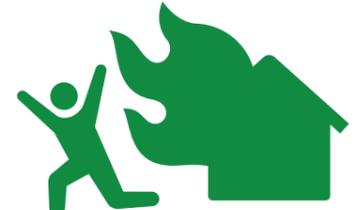
## 住宅火災における死者の状況

総務省消防庁が調べた平成28年中の住宅火災による死者(放火自殺者等を除く)は、全国で879人でした。このうち65歳以上の高齢者は612人で、約7割を占めています。

死者の発生状況を原因別にみると、「逃げ遅れ」によるものが433人と最も多く約5割を占めています。その他には、「着火衣着火」、「出火後の建物への再進入」などにより死者が発生しています。



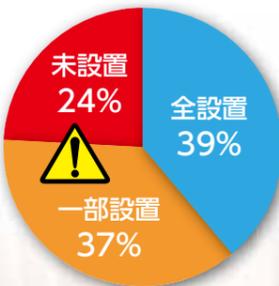
住宅火災による死者の死亡原因 (総務省消防庁・平成28年中)



## 寝室・階段への未設置が6割超え

「逃げ遅れ」による死者を防ぐことを目的に、全ての住宅に設置が義務付けられている住宅用火災警報器。市火災予防条例では、「寝室・階段・台所」の全ての箇所へ設置することをしています。

しかしながら、市消防本部が実施した市内の住宅における住宅用火災警報器の設置状況調査では、「台所など、火を取り扱う場所には設置されているが、寝室・階段に設置されていない(一部設置)」という住宅が多く見受けられました。



市内の住宅における住宅用火災警報器の設置状況 (平成29年5月現在)

**市内の住宅の約6割で、寝室・階段に設置されていません。**



## なぜ、寝室・階段に設置が必要？

### 寝室

眠っている間は身の危険を判断する感覚が鈍っています。住宅火災による死者は、就寝時間帯に多く発生しています。人は眠っている間、視覚や聴覚、臭覚など、身の危険を判断する感覚が鈍くなり、火災の発生に気付くことができず「逃げ遅れ」してしまうのです。



早く気付くことができれば、早い避難行動に結び付けることができます。

### 階段

煙は、横方向より縦方向に速く進む特性があり、階段や吹き抜けなどを通じて短時間で上階へと広がっていきます。



2階以上の階で就寝している人にとっては、階段が唯一の避難経路である場合が多く、階段や上階に煙が充満してからは、安全に避難することができなくなります。

問 消防本部予防課 ☎62・5119

### INTERVIEW



久美浜町西本町区長 谷口 清 さん

## 住宅用火災警報器の設置促進に向け

### 今まで以上に踏み込んだ取り組みを！

住宅防火対策の環として、住宅用火災警報器の普及を進める久美浜町西本町区。設置率100%に向けて取り組みや今後の展望について、区長の谷口 清さんにお話を伺いました。



### Q.区としてどのような取り組みをされているのですか

A. 区内の住宅を訪問し、住宅用火災警報器の設置状況を調べたり、設置促進に向けた呼び掛けを行ったりしています。

設置状況を調査すると、区内には、住宅用火災警報器を設置していないという住宅が、少数ですがあります。さらに「台所や居間には設置しているが、寝室には設置していない」という住宅が多く、話を伺うと、「そもそも寝室に設置義務があることを知らなかった」という声が多く聞かれました。

### Q.「西本町応援隊」について詳しく聞かせてください

A. 区民の要望に応じて庭の草取りや簡単な水道・電気の修理など、身の回りのお世話をしています。

### Q.今後の展望についてお聞かせください

A. 住宅用火災警報器の設置を促進するためには、区やボランティア組織などが、今まで以上に踏み込んだ取り組みを行う必要があると感じています。

西本町応援隊の活動を市民の皆さんにも知っていただくことで、住宅用火災警報器の設置促進の動きが広まり、少しでも京丹後市全体の設置率向上につながればうれしく思います。

故障・電池切れに注意！住宅用火災警報器の本体機器交換目安は約10年です！